



平成 24 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名:東京エレクトロン株式会社
代表者名:代表取締役社長 竹中 博司
(コード番号: 8035 東証第 1 部)
問合せ先:総務部長 前島 裕紀
(T E L 03-5561-7000)

マグネティック・ソリューションズ社買収についてのお知らせ

東京エレクトロン株式会社(本社:東京都港区、社長:竹中 博司)は、当社の子会社である Tokyo Electron Europe Limited が、磁場中熱処理装置の開発・製造・販売を行うマグネティック・ソリューションズ社(Magnetic Solutions Ltd. 以下 MSL 社、本社:アイルランド共和国ダブリン州、CEO: Dave Hurley)を買収することについて、合意に達しましたことのお知らせします。

磁気抵抗メモリ(MRAM)は、低消費電力で高速書き込み処理が可能という特長から、将来のキーデバイスとして注目されています。MRAMの製造において、強磁場における熱処理はMRAMの性能を左右する重要な工程であり、当分野で長年の知見・技術を有しているMSL社と当社の熱処理炉の生産性・微細化装置技術を組み合わせることで、MRAMの量産に最適な装置をお客様に提供することが可能となります。

東京エレクトロン株式会社 代表取締役社長、竹中博司のコメント:

東京エレクトロンは、次世代メモリーとして注目されるMRAMの製造技術確立に向けて装置開発を進めております。強磁場熱処理に高い技術を有するMSL社の統合は、当社熱処理装置事業のさらなる成長につながるものです。

マグネティック・ソリューションズ社 CEO、Dave Hurley 氏のコメント:

東京エレクトロングループの一員となることを嬉しく思います。東京エレクトロンの目指すMRAMの製造技術確立に向けて、当社が持つ強磁場での熱処理技術は、我々のお客様、株主、そして従業員に利益をもたらすとともに、将来の半導体デバイス産業に貢献するものと期待しております。

なお、本件による当社の連結業績に与える影響は軽微です。



マグネティック・ソリューションズ社について

MRAM や HDD 用 GMR・TMR 素子の製造に使用される磁場中熱処理装置の開発・製造・販売を行っており、同分野で高いシェアをもっています。様々なプロセスに最適化された、信頼性、スループット、フレキシビリティに優れた磁場中熱処理装置を提供しています。

所在地 Unit J, Furry Park, Santry, Dublin9, Ireland

設立 1994 年

売上高 約 3 百万ユーロ (2011 年 12 月期)

従業員数 19 名 (2012 年 9 月時点)

ウェブサイト <http://www.magnetic-solutions.com>